

令和5年（2023年）

# 第51回全国消防救助技術大会

## 協賛のご案内



### 本件に関するお問い合わせ先

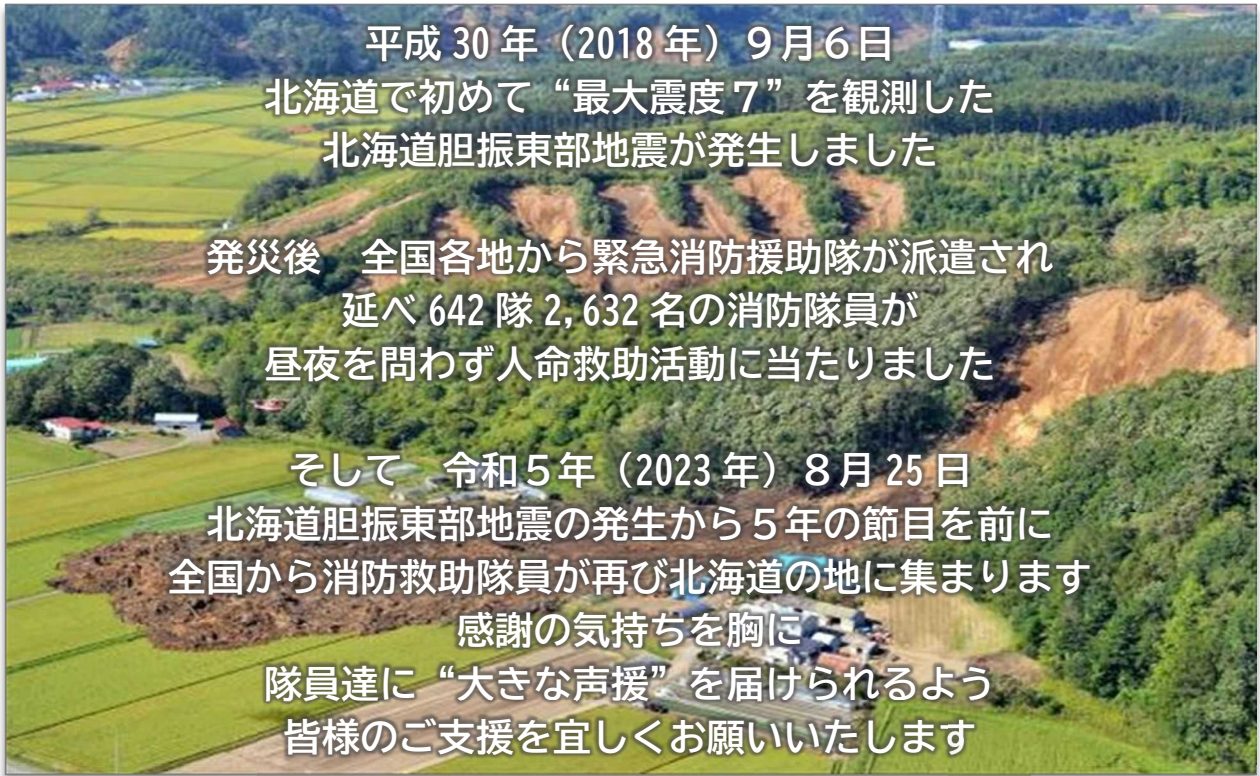
第51回全国消防救助技術大会等札幌市実行委員会事務局

（札幌市消防局 総務部 総務課内）担当：村田、深江

〒064-8586 北海道札幌市中央区南4条西10丁目

TEL：011-215-2010 FAX：011-281-0101

E-mail：[somu.shobo-zk51@city.sapporo.jp](mailto:somu.shobo-zk51@city.sapporo.jp)



## = ご挨拶 =

平素は、札幌市の消防行政の推進に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、来る令和 5 年（2023 年）8 月 25 日（金）、札幌市において第 51 回全国消防救助技術大会を開催いたします。

本大会は、消防救助技術を練磨した全国の消防救助隊員が一堂に会し、日ごろ培った技術を競い合うものであり、隊員達にとって憧れの大会となっています。

会場には、全国から参加隊員や大会関係者など約 3,000 名のほか、10,000 名を超える一般来場者も予想されており、消防・防災・救助に関する情報発信やプロモーションの場としての効果が期待されます。

また、本大会をより多くの方々にご覧いただけるよう、大会ホームページの内容を充実させるとともに、ソーシャルメディアを活用することで、幅広い情報発信にも取り組んでまいります。

つきましては、会場内での企業ロゴの掲出やブースの出展、パンフレットでの企業広告の掲載など各種広告をご用意いたしますので、本大会の趣旨にご賛同の上、ご支援いただけますようお願い申し上げます。



令和 5 年（2023 年）4 月吉日  
第 51 回全国消防救助技術大会等札幌市実行委員会  
委員長（札幌市消防局長） 村井 広樹

## 第 51 回全国消防救助技術大会

大会の概要は、次のとおりです。本大会が札幌市で開催されるのは、平成 8 年(1996 年)に開催された第 25 回大会、平成 18 年(2006 年)に開催された第 35 回大会以来 3 度目、17 年ぶりとなります。

開催日時	●令和 5 年(2023 年)8 月 25 日(金) 9 時 00 分～16 時 30 分 ※荒天の場合は中止
開催場所	●陸上会場 札幌市消防学校(西区八軒 10 条西 13 丁目) ●水上会場 札幌市平岸プール(豊平区平岸 5 条 14 丁目)
訓練内容	●陸上の部(8 種目) ロープブリッジ渡過、はしご登はん、ほふく救出、ロープブリッジ救出、ロープ応用登はん、引揚救助、障害突破、技術訓練 ●水上の部(8 種目) 複合検索、基本泳法、溺者搬送、溺者救助、人命救助、水中結索、水中検索救助、技術訓練
参加人数等(予定)	●約 13,000 名 ○参加隊員約 1,000 名 ○大会関係者約 2,000 名 来賓(国会議員、札幌市議会議員、北海道議会議員、消防庁長官、北海道知事、公益財団法人日本消防協会会長、消防関係団体代表等)、大会役員(政令指定都市消防本部消防長等)、全国の消防本部消防長、開催市(札幌市長、関係団体代表者等)他 ○一般来場者約 10,000 名 参加隊員の家族や同僚、全国・道内の消防本部職員、道内自治体の防災担当職員、一般の市民・道民他

## 訓練施設



【陸上会場】札幌市消防学校



【水上会場】札幌市平岸プール



## 訓練内容

陸上の部 8 種目・水上の部 8 種目のうち、それぞれ代表的な 3 種目をご紹介します。訓練内容の詳細につきましては、一般財団法人全国消防協会のホームページをご覧ください。



### 【陸上の部】

		
<p><b>【ほふく救出】</b></p> <p>1 名が空気呼吸器を装着して長さ 8 メートルの煙道内を検索し、要救助者を屋外に救出した後、もう 1 名の隊員と協力して安全な地点まで搬送します。ビルなどで煙の中に逃げ遅れた人を救出するための訓練です。</p>	<p><b>【引揚救助】</b></p> <p>5 人 1 組で 2 人が空気呼吸器を装着して搭上から塔下へ降下し、検索後、要救助者を塔下へ搬送し、4 人で協力して塔上へ救出した後、ロープ登はんにより脱出します。地下等での災害を想定した訓練です。</p>	<p><b>【障害突破】</b></p> <p>5 人 1 組（補助者を含む。）で 4 人が緊密な連携の下、一致協力して「乗り越える」「登る」「渡る」「降りる」「濃煙を通過する」の基本動作により 5 つの障害を突破します。災害現場の様々な障害を想定した訓練です。</p>

### 【水上の部】

		
<p><b>【人命救助】</b></p> <p>3 人 1 組で救助者が「二重もやい結び」のロープをたすき掛けにして要救助者の位置まで泳ぎ、要救助者をクロスチェストキャリアで確保し、補助者が救助ロープをたぐり寄せて救助した後、再び水没しつつある要救助者（訓練人形）を水面に引き揚げ、救助する訓練です。</p>	<p><b>【複合検索】</b></p> <p>マスク、スノーケル、フィンを着装し、スノーケリングで障害物（救命浮環）を突破しながら水中に沈められたリングを検索して、引き揚げます。水中の行方不明者の搜索を想定した訓練です。</p>	<p><b>【溺者救助】</b></p> <p>救助者と補助者の 2 人が協力して浮環にロープを結着した後、補助者が浮環をプール内へ投下して救助者が 25 メートル先の要救助者の位置まで搬送し、これに要救助者をつかまらせ、補助者がロープをたぐり寄せて救助する訓練です。</p>

## 防火・防災イベント（一部のみ掲載）

陸上会場では、消防車両の展示や消防科学研究所の公開、消防音楽隊による特別演奏を行うほか、防火・防災に関する各種体験コーナーを設ける予定です。

市民や道民をはじめ多くの方々にご来場いただき、本大会を通じて消防をより身近に感じていただくとともに、各種体験を通じて防火・防災に関する知識の普及啓発に取り組めます。



【消防車両展示】



【消防科学研究所公開】



【消防音楽隊特別演奏】



【煙避難体験】



【放水体験】



【応急手当体験】



【防災パネル展】



【ブース出展】



【ブース出展】

## 札幌市公式ホームページでの大会情報の発信

大会ホームページの開設（令和5年4月頃を予定）までの間、札幌市公式ホームページで大会情報を発信します。



第 51 回全国救助

検索



## 第 50 回全国消防救助技術大会の様子

令和4年8月26日（金）、東京都立川市で第50回全国消防救助技術大会が開催されました。全国消防救助技術大会は、昭和47年（1972年）から毎年開催され、令和4年の東京大会は、第50回目の節目の大会となりました。（新型コロナウイルス感染症の拡大により、残念ながら令和2年・3年の北九州大会は延期・中止となり、令和元年以来3年ぶりの開催となりました。）

陸上会場となった立川立飛特設会場、水上会場となった東京消防庁第八消防方面訓練場、そして第50回大会を記念して開催された RESCUE EXPO（消防・救助・防災に関する最新の知識、技術、資器材の展示会）がアリーナ立川立飛で開催され、合計約27,000人が来場するなど各会場は大変賑わいました。



【開会式の様子】



【陸上会場の観覧場所】



【陸上会場のブース出展】



【陸上会場のブース出展】



【水上会場の観覧場所】



【水上会場の観覧席】



【RESCUE EXPO 会場内】



【RESCUE EXPO 会場内】



【RESCUE EXPO 会場内】



【RESCUE EXPO 会場内】



【RESCUE EXPO 会場内】



【RESCUE EXPO 会場内】

【特典の種類（協賛プラン）一覧】

特典の種類 (協賛プラン)	特典の内容	仕様等	募集数	単位	金額 (税込)	付帯特典
特別協賛	①～④を一つにした特別協賛プランです。	詳細は6ページを御覧ください。 ※募集期間：令和4年12月19日～令和5年2月28日	8枠	1枠	600,000円	①YouTube 配信動画への企業CM ②ポスター等への企業ロゴの掲載 ※詳細は6ページを御覧ください。
① 会場内企業サイン	大会当日、各会場に設置する企業サインに企業ロゴを掲出できます。多くの来場者（約13,000名を予想）の目に留まるほか、大会の模様はYouTubeでライブ配信（終了後はオンデマンド配信）することから、全国の視聴者にも企業ロゴを御覧いただけます。	陸上会場 ・B塔、C塔前面シート W1,600×H1,200mm、カラー	12枠	1枠	200,000円	①大会当日の来賓枠の確保 ②大会ホームページへのバナー広告（大）の掲載 ③パンフレットへの企業ロゴの掲載
		・訓練エリア付近三角看板 W3,600×H600mm、カラー	8枠	1枠	300,000円	
		水上会場 ・プールサイド壁面シート W1,600×H1,200mm、カラー	15枠	1枠	150,000円	
② ブース出展	大会当日、陸上会場の出展エリアにテントを設置し、ブースを出展できます。複数小間や土間スペースでのお申し込みも可能です。	・テント1張（3坪：W3,600×D2,700mm、三方横幕） 長机2台、パイプ椅子4脚、社名板1枚付き ※6坪テントを横幕で二分割の上、使用します。 ・土間スペース1小間（3,600×3,600mm） ※土間の場合でも長机、パイプ椅子、社名板が付きまます。 ※電源を必要とする場合、電気使用量等が別途必要です。 ※販売を行う場合、販売手数料が別途必要です。	50小間	1小間	150,000円	①YouTube 配信動画への企業ロゴの掲載 ②大会ホームページへのバナー広告（大）の掲載 ③パンフレットへの企業名の掲載
③ パンフレット企業広告	大会当日、各会場に配布するパンフレットに企業広告を掲載できます。パンフレットは全ての来場者に配布するほか、パンフレットのデータは大会ホームページにも掲載します。	1ページ（W130×H195mm）	上限なし	1枠	100,000円	大会ホームページへのバナー広告（小）の掲載
		・A5サイズ 13,000部作成 中綴じ、カラー			70,000円	大会ホームページへのテキスト広告の掲載
		1/4ページ（W62×H95mm）			50,000円	大会ホームページへのテキスト広告の掲載
④ 記念撮影パネル 企業サイン	大会当日、各会場に設置する記念撮影用バックパネルに企業ロゴを掲出できます。 この協賛プランは、協賛プラン①、②、③（1ページに限る。）をお申し込みの企業・団体様限定です。	・W300～450×H200～300mm、集合、カラー ※お申し込み数によりコマのサイズが変動します。 ※各会場に1か所ずつ設置予定です。	15枠	1枠 (7コマ)	50,000円	-
- 物品協賛	物品の協賛を行うことができます。	-	-	-	-	-

協賛申込み期間

令和4年12月19日（月）から令和5年5月31日（水）まで（特別協賛：令和4年12月19日（月）～令和5年2月28日（火））

## 特別協賛プラン

## 協賛プラン①～④を一つにした特別協賛プラン

【概要】 協賛プラン①～④を一つにした特別協賛プランです。本プランのみの特別特典をご用意していますので、複数の協賛プランへのお申し込みをお考えの場合は、本プランをご検討くださいますようお願い申し上げます。

【申込枠数】 **8枠**

【申込期間】 **令和4年12月19日（月）～令和5年2月28日（火）**

協賛プラン	各プラン金額 (税込)	合計金額 (税込)	本プランのみの 特別特典
【協賛プラン①】 企業サイン	300,000 円	<b>600,000 円</b> →	①YouTube 配信動画での企業コマercialの放映 ②ポスター及びチラシへの企業ロゴの掲載 ※協賛プランごとの特典も付帯します。
【協賛プラン②】 ブース出展	150,000 円		
【協賛プラン③】 パンフレット企業広告	100,000 円		
【協賛プラン④】 記念撮影パネル企業サイン	50,000 円		

協賛プラン①は、陸上会場の訓練エリア付近に設置する三角看板となりますので、来場者<sup>※1</sup>や YouTube 配信動画<sup>※2</sup>の視聴者への視認性がより高まります。

また、協賛プラン③は、最大サイズの1ページとなります。



【企業ロゴ掲示イメージ】



【第50回大会のYouTube配信動画】

※1 第51回大会の来場者数は、約13,000名を予想しています。

※2 第50回大会の視聴回数は、両訓練の動画を合わせて約134,000回です。



## 特別特典① YouTube 配信動画での企業コマercialの放映

YouTube ライブ配信動画において、企業コマercial（1 枠 15 秒間）を複数回放映します。なお、大会終了後もオンデマンドで配信予定（令和5年末までを予定）です。



【企業コマercial放映イメージ】

- ※ 企業コマercialは、訓練の合間等を利用して複数回放映します。
- ※ 企業コマercialは、完全データでの入稿をお願いします。

## 特別特典② ポスター及びチラシへの企業ロゴの掲載

第 51 回全国消防救助技術大会のポスター及びチラシに「特別協賛」として企業ロゴを掲載します。札幌市内の施設で掲出・配付するほか、道内消防本部や全国に9つある地区支部の代表消防機関（政令指定都市消防本部等）へ送付し、様々な施設や機会を通じて掲出・配付していただく予定です。

また、ポスター及びチラシのデータは、大会ホームページにも掲載します。



【企業ロゴ掲載イメージ】

## 特典 協賛プラン①～③の特典の付帯

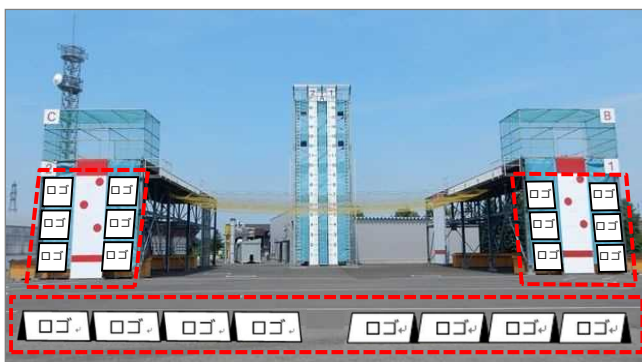
- ① 大会当日の来賓枠の確保（代表者様1名（及び随行者様1名））
  - ② 大会ホームページへのバナー広告（大）の掲載
  - ③ YouTube 配信動画への企業ロゴの掲載
- ※ 上記特典の内容につきましては、各協賛プランのページをご覧ください。

## 協賛プラン①

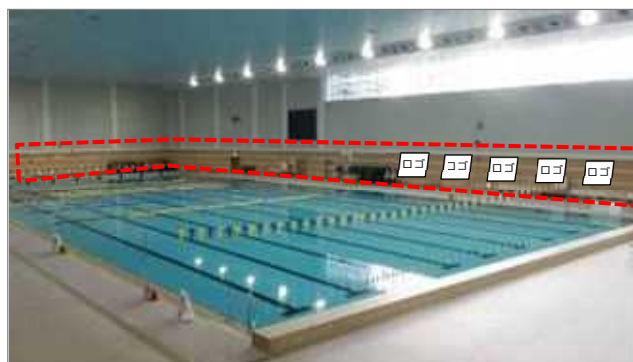
## 会場内企業サイン

【概要】 大会当日、各会場に設置する企業サインに企業ロゴを掲出できます。企業ロゴは、来場者（約 13,000 名を予想）にご覧いただけるほか、大会の様子は YouTube でライブ配信（第 50 回大会の両訓練の合計視聴回数は約 134,000 回）を行うことから、全国の視聴者にもご覧いただけます。

会場	仕様	募集数	単位	金額（税込）
陸上会場	【B塔、C塔前面シート】 ・W1,600×H1,200 mm、カラー	12 枠	1 枠	200,000 円
	【訓練エリア付近三角看板】 ・W3,600×H600 mm、カラー	8 枠	1 枠	300,000 円
水上会場	【プールサイド壁面シート】 ・W1,600×H1,200 mm、カラー	15 枠	1 枠	150,000 円



【陸上会場掲示イメージ】



【水上会場掲示イメージ】



【第 48 回大会時の企業サイン】

## 特典 ① 大会当日の来賓枠の確保

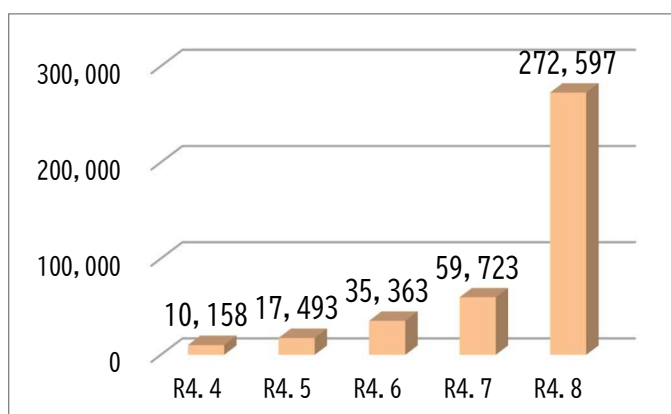
大会当日、本プランの協賛企業・団体様の代表者様1名（及び随行者様1名）を来賓としてご案内し、来賓テントに席をご用意します。来賓、大会役員、全国の消防本部消防長等と同じテントから訓練をご覧いただけます。

## 特典 ② 大会ホームページへのバナー広告（大）の掲載

大会ホームページに企業のバナー広告（大）を掲載します。大会ホームページは、令和5年4月頃に開設予定（令和5年末まで公開予定）であり、準備が整った企業・団体様から順次掲載します。

### 【参考】

第50回大会（令和4年度）のホームページへのアクセス数は、次のとおりです。全国の消防本部への情報発信はもとより、一般来場者への情報発信についても大会ホームページを利用して行うことから、アクセス数の増加が期待でき、バナー広告についてもより多くの方々の目に留まります。



【第50回大会ホームページアクセス数】



【第50回大会のバナー広告】

## 特典 ③ パンフレットへの企業ロゴの掲載

パンフレットに企業ロゴを掲載します。なお、協賛プラン③のパンフレット企業広告とは異なり、企業ロゴのみの掲載となります。

本プランをお申し込みの企業・団体様は、協賛プラン④のお申し込みも可能ですので、併せてご検討いただけますようお願い申し上げます。



【概要】 大会当日、陸上会場の出展エリアにテントを設置し、ブースを出展できます。複数小間や土間スペース（下記参照）でのお申し込みも可能です。

【仕様】 テント1張（3坪テント：W3,600×D2,700 mm）、長机2台、パイプ椅子4脚、社名板1枚（W900×H200 mm）付きです。また、テントは、6坪テント（W3,600×D5,400 mm）を間仕切り（横幕）で二分割の上、使用していただく予定ですので、予めご了承ください。

会場	出展時間	募集数	単位	金額（税込）
陸上会場	9:00～16:00	50 小間	1 小間（3坪）	150,000 円



【ブースイメージ】

※公式記念品販売の都合上、消防関連商品をカタログ通信販売される事業者様の出展はお断りする場合があります。

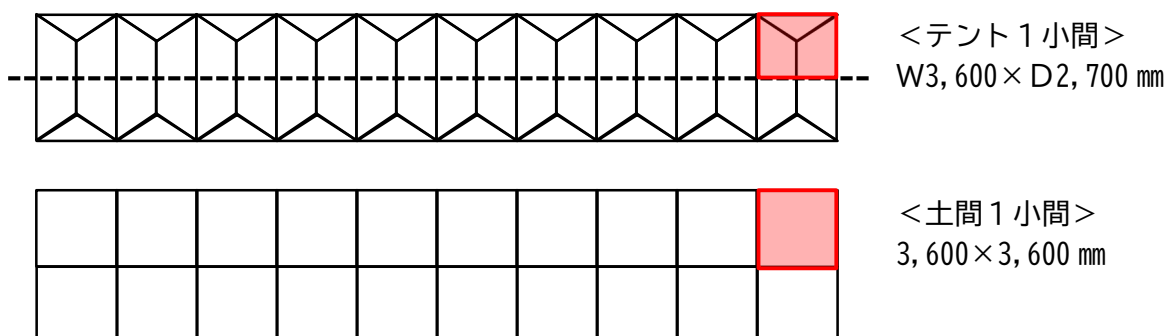
※電源を必要とする場合は、電気使用料等の実費を別途ご負担いただきます。

※ブースでの物品の販売は原則禁止といたしますが、事前に販売品目・販売予定数量等をご提出いただき、事務局の承認を得た場合は、販売を許可します。この場合、**販売手数料 20,000 円**を別途ご負担いただきます。

※会場周辺に駐車場をご用意しますので、申込書にその旨をご記載願います。

【土間スペース】 土間スペースでのお申し込みの場合は、次のとおりです。

- ① 1小間のサイズは、3,600×3,600 mmです。
- ② 1小間につき長机2台、パイプ椅子4脚、社名板1枚（W900×H200 mm）付きです（ただし、持込テント等を固定するウェイトは、出展者でご用意願います。）。



## 特典 ① YouTube 配信動画への企業ロゴの掲載

YouTube でライブ配信する訓練の動画に企業ロゴを掲載します。大会終了後もオンデマンドで配信予定（令和5年末までを予定）です。



### 【企業ロゴ掲載イメージ】

※ YouTube 配信動画での企業ロゴの掲載時間は、約2分間（おおむね一人（又は一組）の訓練開始から訓練終了までの間）を予定しています。

## 特典 ② 大会ホームページへのバナー広告（大）の掲載

大会ホームページに企業のバナー広告（大）を掲載します。大会ホームページは、令和5年4月頃に開設予定（令和5年末まで公開予定）であり、準備が整った企業・団体様から順次掲載します。（詳細につきましては、9ページをご覧ください。）

## 特典 ③ パンフレットへの企業名の掲載

パンフレットに企業名を掲載します。なお、協賛プラン③のパンフレット企業広告とは異なり、企業名のみでの掲載となります。

本プランをお申し込みの企業・団体様は、協賛プラン④のお申し込みも可能ですので、併せてご検討いただけますようお願い申し上げます。

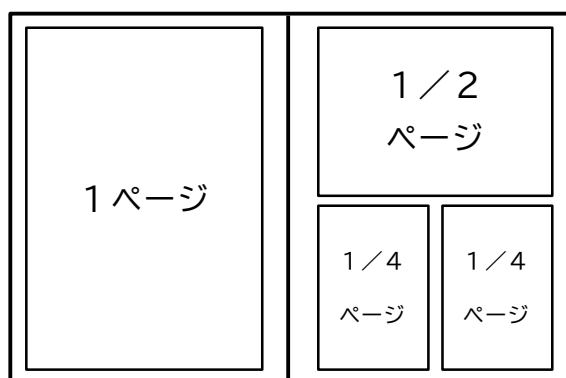
【概要】 大会当日、両会場で配布するパンフレットに企業広告を掲載できます。広告内容は原則自由で、取扱商品のPRや宣伝等が可能です。

製作部数は13,000部（予定）とし、参加队员をはじめ、全国から来場した来賓・大会役員・消防本部消防長・消防関係団体代表者・一般来場者など全ての来場者に配布します。

また、パンフレットのデータは、大会ホームページにも掲載します。

【仕様】 A5サイズ・中綴じ・フルカラーで、各区分のサイズは次のとおりです。なお、パンフレットのデータは、完全データでの入稿をお願いします。

区分	サイズ	募集数	金額（税込）
1ページ	W130×H195 mm	上限なし	100,000円
1/2ページ	W130×H95 mm		70,000円
1/4ページ	W62×H95 mm		50,000円



【企業広告掲載イメージ】

#### 特 典 大会ホームページへのバナー広告（小）又はテキスト広告の掲載

大会ホームページに、1ページの場合は企業のバナー広告（小）を、1/2ページ及び1/4ページの場合は企業のテキスト広告を掲載します。

大会ホームページは、令和5年4月頃に開設予定（令和5年末まで公開予定）であり、準備が整った企業・団体様から順次掲載します。（詳細につきましては、9ページをご覧ください。）

本プラン（1ページに限る。）をお申し込みの企業・団体様は、協賛プラン④のお申し込みが可能ですので、併せてご検討いただけますようお願いいたします。



## 協賛プラン④

## 記念撮影パネル企業サイン

【概要】 大会当日、各会場に設置する記念撮影用バックパネルに企業ロゴを掲示できます。

記念撮影パネルは、全国大会への出場記念として、各隊員がチームメートや同僚、家族と記念撮影を行う人気の場所となっています。

【仕様】 次のとおりです。

会場	仕様	募集数	単位	金額（税込）
陸上会場 水上会場	1 枠 7 コマ、集合、カラー 【最小】 W300×H200 mm 【最大】 W450×H300 mm ※申込数によりサイズが変動します。	15 枠	1 枠	50,000 円



【企業ロゴ掲示イメージ】



【第 50 回大会の記念撮影パネル】

本プランは、特別協賛プラン、協賛プラン①、②及び③（1 ページに限る。）をお申し込みの企業・団体様限定とさせていただきます。

**【概要】** 物品等（一例）の提供によりご協賛いただける場合は、協賛特典を協議させていただきますので、15 ページの【申込先】へご連絡くださいますようお願いいたします。

協賛いただいた物品等は、全国から来場する来賓（地方自治体関係や消防関係団体等）、消防本部消防長、隊員、大会関係者、一般来場者等への配布物として利用させていただきますので、企業PRの効果が期待できます。

区分	提供していただきたい物品等（一例）
飲料物	① 飲料物
衛生	① 不織布マスク ② 手指消毒用アルコール ③ ウエットティッシュ
PR・広告	① ポケットティッシュ ② 横断幕やのぼり
消耗品	① トートバッグやエコバッグ等 ② スタッフユニフォーム（Tシャツ） ③ クリアファイル ④ 紙コップ ⑤ 飲食用氷

## ご協賛のお申し込みについて

【申込方法】 「協賛申込書」に必要事項をご記入の上、下記担当窓口宛てに E-mail にてお送りください。

【申込期間】 令和4年12月19日（月）～令和5年5月31日（水）  
※ 特別協賛プラン：令和4年12月19日～令和5年2月28日  
※ 申込期間経過後も協賛プランによってはお受けできる場合がありますので、下記申込先へご連絡をお願いします。

- 【注意事項】
- ① 募集数を設ける協賛プランにつきましては、お申し込みの状況によってはご希望に応じられない場合があります。また、お申し込みは先着順とさせていただきますので、予めご了承ください。
  - ② ブースの出展場所又は広告掲載枠を調整後、「申込受理書 兼 請求書」をお送りいたしますので、内容をご確認の上、**令和5年6月30日（金）までにお支払いをお願いいたします。**
  - ③ 大変恐れ入りますが、振込手数料は貴社負担にてお願いいたします。また、領収書は金融機関が発行する振込金受取書等をもって代えさせていただきますのでご了承ください。
  - ④ 「申込受理書 兼 請求書」の発行後は、不可抗力と認められる事項以外での取り消しはできません。また、協賛金の払い戻しも致しかねますのでご了承ください。
  - ⑤ 災害の発生等により大会を中止した場合、原則、協賛金の返還はいたしませんのでご了承ください。なお、付帯特典として企業ロゴ等を大会ホームページに掲載させていただきます。
  - ⑥ 企業コマーシャルデータや企業ロゴデータ、企業広告データの入稿日などの詳細は、お申し込み後にご案内させていただきます。

【申込先】 第51回全国消防救助技術大会等札幌市実行委員会事務局  
(札幌市消防局 総務部 総務課内) 担当：村田、深江  
〒064-8586 北海道札幌市中央区南4条西10丁目  
TEL：011-215-2010 FAX：011-281-0101  
E-mail：[somu.shobo-zk51@city.sapporo.jp](mailto:somu.shobo-zk51@city.sapporo.jp)

E-mail にてお送りくださいますようお願いいたします。



## 第 51 回全国消防救助技術大会協賛要領について

第 51 回全国消防救助技術大会協賛要領につきましては、札幌市公式ホームページに掲載しますので、協賛のお申し込みにあたり、事前にご確認をお願いします。

なお、特に重要な事項につきましては、次のとおりです。

### （協賛の不受理等）

第 7 条 実行委員会委員長は、申込者が次のいずれかに該当すると認められる場合は、協賛を受理しないものとし、申込者に対してその旨を通知するものとする。

- (1) 全国大会の品位を傷つけ、又は正しい理解を妨げるおそれがあるとき。
- (2) 法令又は公序良俗に反するとき、若しくは社会的に非難を受けるおそれがあるとき。
- (3) 特定の個人、政党、宗教団体の活動のために、協賛による特典若しくは協賛の事実を利用する場合、又はそのおそれがあるとき。
- (4) 暴力団による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団の構成員が支配し、若しくは関与し、又はそのおそれがあるとき。
- (5) その他実行委員会委員長が不相当と認めたとき。

### （特典提供の停止）

第 10 条 実行委員会委員長は、協賛者が次のいずれかに該当する場合は、特典の提供を停止することができるものとする。

- (1) 協賛者の協賛の内容について、不正の事実を発見したとき。
- (2) 協賛者の故意又は過失により、実行委員会又は第三者に損害を与えたとき。
- (3) 協賛者が社会的信用を著しく損なうような不祥事を起こしたとき。
- (4) 協賛者が第 7 条第 1 項各号のいずれかに該当することが判明したとき。
- (5) その他実行委員会委員長が特典の提供を停止する必要があると認めるとき。

### （協賛金等の還付）

第 11 条 実行委員会委員長は、前条（第 10 条）の規定により特典の提供を停止した場合は、協賛者から既に提供された金銭及び物品の返還は行わないものとする。

- 2 自然災害等の発生により全国大会を中止するなど、実行委員会の責めに帰さない事由により特典の提供を中止した場合は、協賛者から既に提供された金銭及び物品の返還は行わないものとする。ただし、中止時期等の状況により、実行委員会委員長が検討の必要があると認める場合は、協賛者と実行委員会が個別に協議して決定するものとする。